

小規模企業景気動向調査 [2024年1月期調査]

～高止まりするコストに続き、震災や暖冬の影響で改善傾向に歯止めがかかる小規模企業景況～

<産業全体>

1月期の産業全体の景況は、採算DIがわずかに改善し、資金繰りDIが小幅に改善した一方で、業況DIが小幅に悪化し、売上額DIが大幅に悪化。全産業で売上額DIが悪化した。前年同月比で見ると、全DIが改善し、採算・資金繰り・業況DIにおいては2桁ptの改善をしているものの、コスト高騰に加え、一部では震災や暖冬での積雪量減少による影響も見られ、改善傾向に歯止めがかかった。

	DI	12月	1月	前月比
売上額		15.3	8.1	▲72
採算	▲180	▲168	12	
資金繰り	▲169	▲14.1	28	
業況	▲92	▲11.3	▲21	

<製造業(食料品、繊維、機械・金属)> 業種ごとにバラつきはあるが、引き続き好調を維持する製造業

製造業は、資金繰りDIが小幅に改善、業況DIが小幅に悪化し、売上額DIが大幅に悪化した。食料品及び繊維関連は、売上額DIが大幅に悪化した一方、前年同月比では、売上額DIが2桁pt超の大幅改善と好調であった。人手不足の影響からの機会ロスや、人件費高騰への対応に苦慮しているとのコメントが目立つ。機械・金属関連は、全DIが悪化に転じ、売上額DIが大幅に悪化。メーカーの生産ラインが、調整により停止しているとのコメントがあった。

	DI	12月	1月	前月比
売上額		17.6	10.5	▲7.1
採算	▲174	▲178	▲0.4	
資金繰り	▲170	▲13.9	3.1	
業況	▲7.8	▲10.4	▲2.6	

<建設業> 民間・公共事業を中心に好調も、人手不足が深刻化する建設業

建設業は、売上額DIが小幅に悪化、採算・資金繰り・業況DIは改善を示した。売上額DIは、前年同月と比較すると2桁pt超の大幅改善となった。民間・公共工事ともに受注が増加しており、他業種に比べて好調を維持している。一方で、以前にも増して、人手不足の問題が深刻化しており、思うように売上アップに繋がっていない。能登地震の復興需要が本格化すれば、さらに人材確保難が深刻化するとのコメントがある。

	DI	12月	1月	前月比
売上額		15.6	12.4	▲3.2
採算	▲21.9	▲19.7	2.2	
資金繰り	▲22.7	▲15.7	7.0	
業況	▲12.2	▲12.0	0.2	

<小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)> 前年比2桁改善も、物価高による消費低迷が課題の小売業

小売業は、採算DIがわずかに改善した一方で、業況DIが小幅に悪化、売上額DIが大幅に悪化した。前年同月比では売上額は改善している一方で、他業種と比較すると、全DIで弱さがみられる。衣料品及び食料品関連は、売上額・業況DIが大幅に悪化した。高単価商品の買い控えなど、物価高による消費低迷が、大きく影を落としている。耐久消費財関連も売上額DIが大幅に悪化。7期連続でプラスを維持していたが、マイナスに転じた。消費低迷に加え、暖冬による暖房器具等の需要低下がみられる。

	DI	12月	1月	前月比
売上額		11.2	2.0	▲9.2
採算	▲22.1	▲21.0	1.1	
資金繰り	▲18.4	▲18.6	▲0.2	
業況	▲13.7	▲17.3	▲3.6	

<サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)> 震災の影響も見られ、業況回復への道のりは遠いサービス業

サービス業は、採算・資金繰りDIがわずかに改善した一方で、業況DIが小幅に悪化し、売上額DIは大幅に悪化した。旅館関連は、資金繰りDIがわずかに改善した一方で、売上額・業況DIが大幅に悪化。インバウンド需要は好調だが、能登半島地震により、予約キャンセルが相次いでいる。クリーニング関連は、採算DIが大幅に改善した一方で、売上額DIが大幅に悪化。旅館業での予約キャンセルがリネンの減少に繋がり、売上が減少した、とのコメントがみられた。理・美容関連は、採算・資金繰り・業況DIがわずかに改善した一方で、売上額DIが小幅に悪化。業況は横ばいで推移している。

	DI	12月	1月	前月比
売上額		16.9	7.5	▲9.4
採算	▲10.6	▲9.0	1.6	
資金繰り	▲9.6	▲8.0	1.6	
業況	▲3.1	▲5.7	▲2.6	

調査概要

・調査対象: 全国302商工会の経営指導員(有効回答数: 226/回答率 74.8%)

・調査時点: 2024年1月末

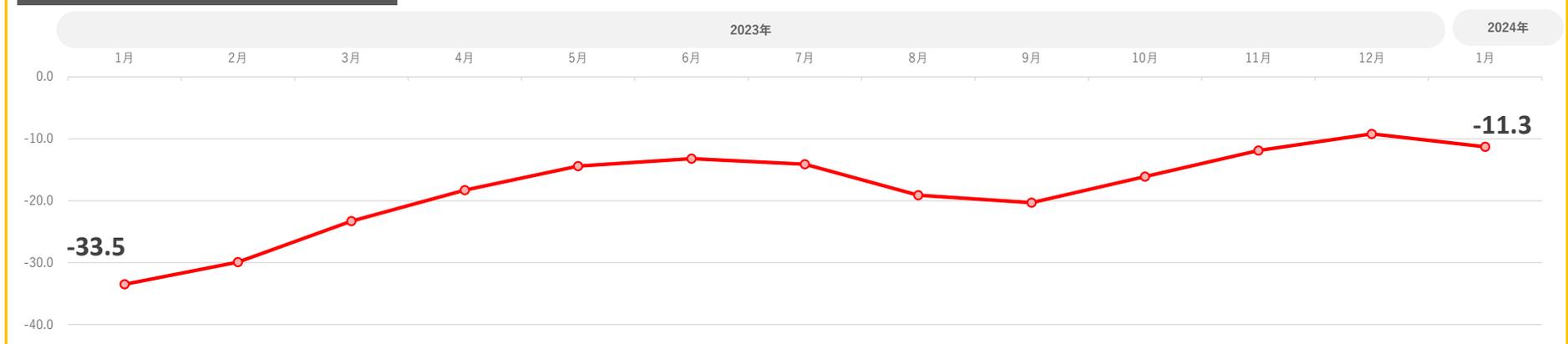
・調査方法: 対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※ DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



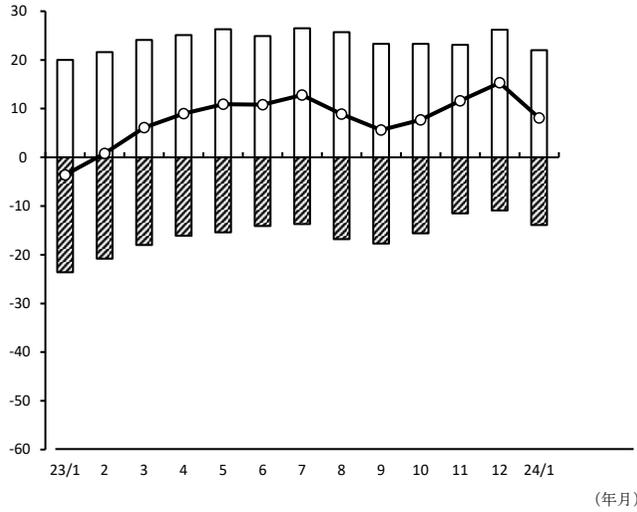
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2024年1月期)

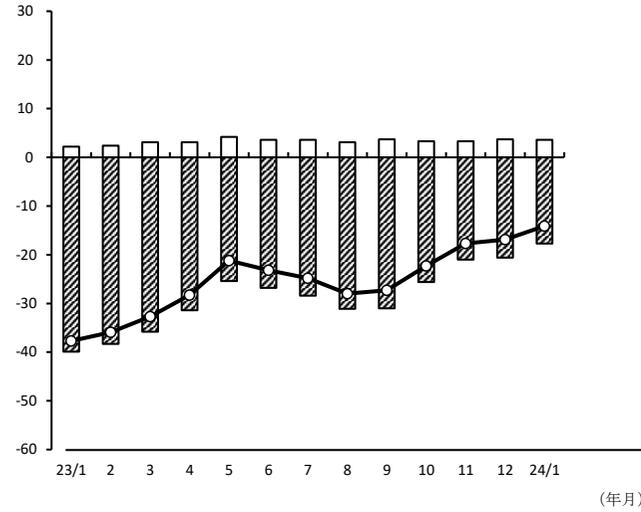
産業全体(前年同月比)

売上額



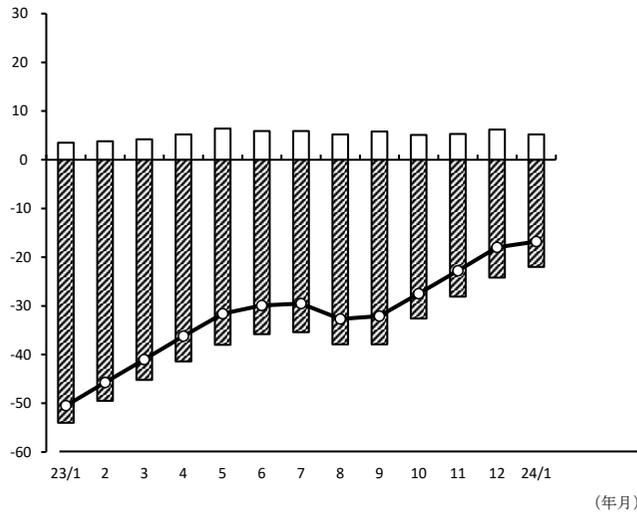
年/月	増加	減少	DI
23/1	20.0	-23.6	-3.6
2	21.6	-20.8	0.8
3	24.1	-18.0	6.1
4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9
9	23.3	-17.7	5.6
10	23.3	-15.6	7.7
11	23.1	-11.5	11.6
12	26.2	-10.9	15.3
24/1	22.0	-13.9	8.1

資金繰り



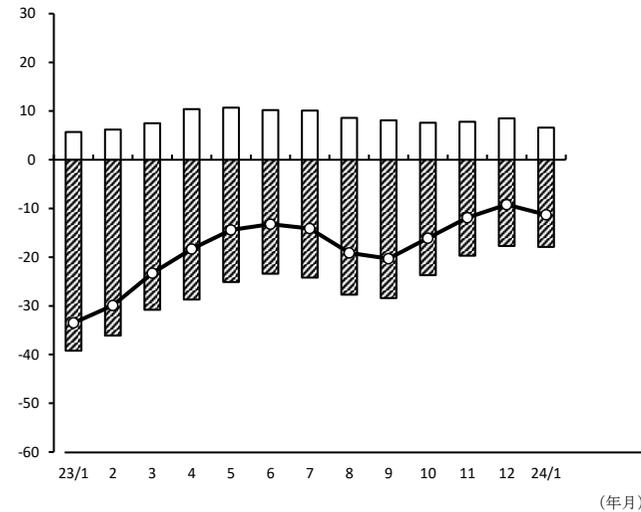
年/月	好転	悪化	DI
23/1	2.2	-39.9	-37.7
2	2.4	-38.3	-35.9
3	3.1	-35.8	-32.7
4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0
9	3.7	-31.0	-27.3
10	3.3	-25.6	-22.3
11	3.3	-21.0	-17.7
12	3.7	-20.6	-16.9
24/1	3.6	-17.7	-14.1

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	3.5	-54.0	-50.5
2	3.8	-49.5	-45.7
3	4.2	-45.2	-41.0
4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7
9	5.8	-37.9	-32.1
10	5.1	-32.6	-27.5
11	5.3	-28.1	-22.8
12	6.2	-24.2	-18.0
24/1	5.2	-22.0	-16.8

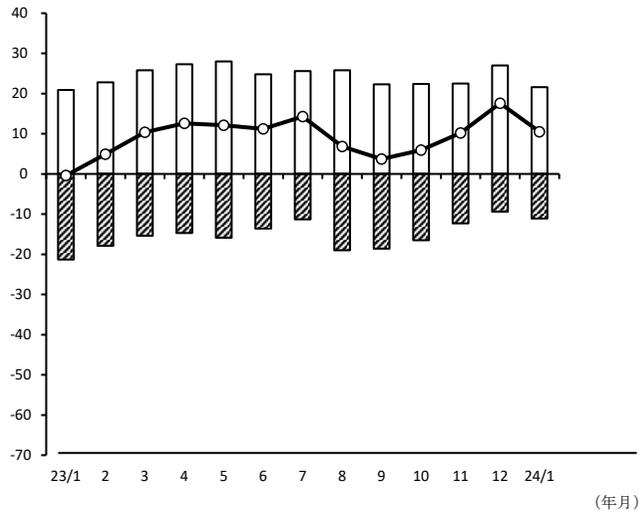
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	5.7	-39.2	-33.5
2	6.2	-36.1	-29.9
3	7.5	-30.8	-23.3
4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1
9	8.1	-28.4	-20.3
10	7.6	-23.7	-16.1
11	7.8	-19.7	-11.9
12	8.5	-17.7	-9.2
24/1	6.6	-17.9	-11.3

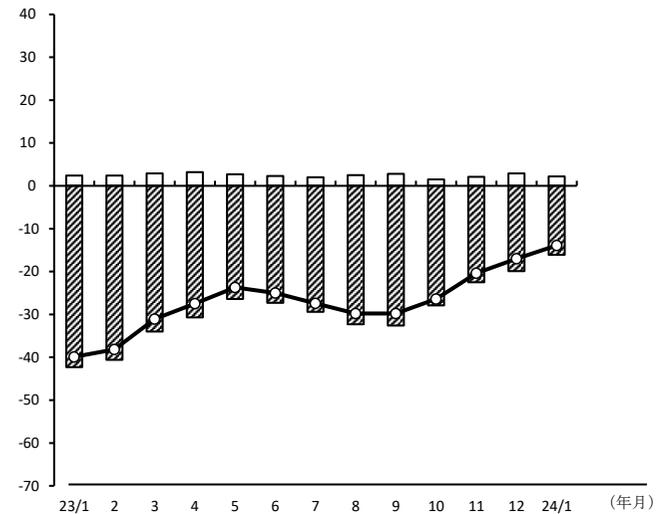
製造業(前年同月比)

売上額



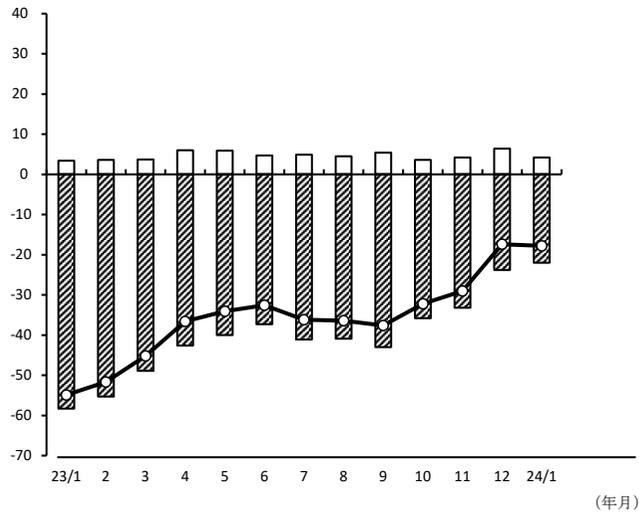
年/月	増加	減少	DI
23/1	20.9	-21.3	-0.4
2	22.8	-17.9	4.9
3	25.8	-15.4	10.4
4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8
9	22.3	-18.6	3.7
10	22.4	-16.5	5.9
11	22.5	-12.3	10.2
12	27.0	-9.4	17.6
24/1	21.6	-11.1	10.5

資金繰り



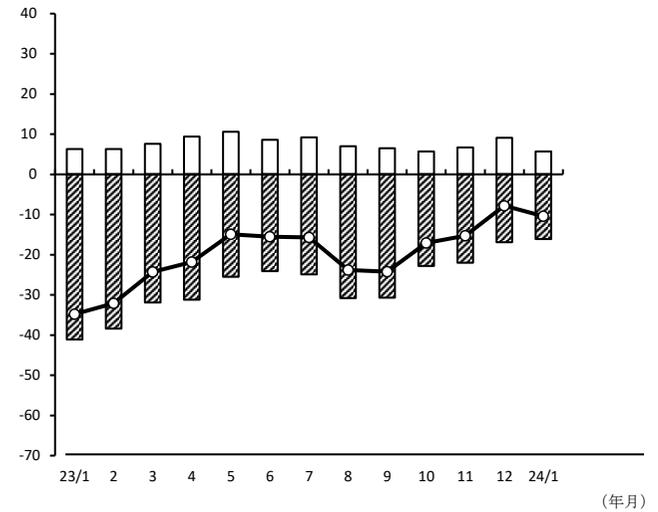
年/月	増加	減少	DI
23/1	2.4	-42.3	-39.9
2	2.4	-40.6	-38.2
3	2.9	-34.0	-31.1
4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8
9	2.8	-32.6	-29.8
10	1.5	-27.9	-26.4
11	2.1	-22.5	-20.4
12	2.9	-19.9	-17.0
24/1	2.2	-16.1	-13.9

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	3.4	-58.3	-54.9
2	3.6	-55.3	-51.7
3	3.7	-48.9	-45.2
4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4
9	5.4	-43.0	-37.6
10	3.6	-35.8	-32.2
11	4.2	-33.2	-29.0
12	6.4	-23.8	-17.4
24/1	4.2	-22.0	-17.8

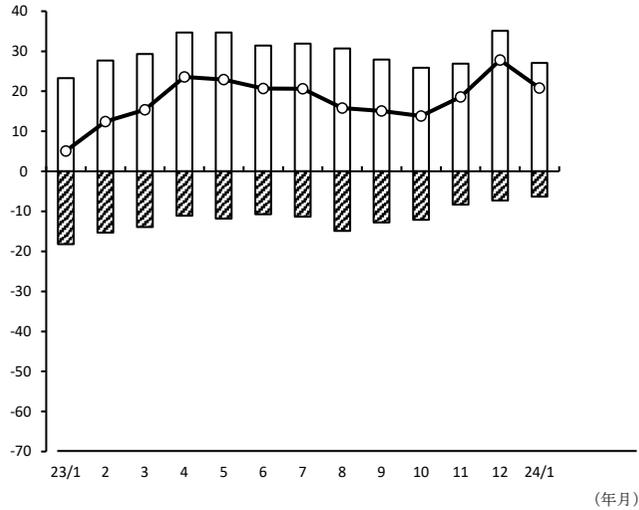
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	6.3	-41.1	-34.8
2	6.3	-38.4	-32.1
3	7.6	-31.9	-24.3
4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8
9	6.5	-30.7	-24.2
10	5.7	-22.8	-17.1
11	6.7	-22.0	-15.3
12	9.1	-16.9	-7.8
24/1	5.7	-16.1	-10.4

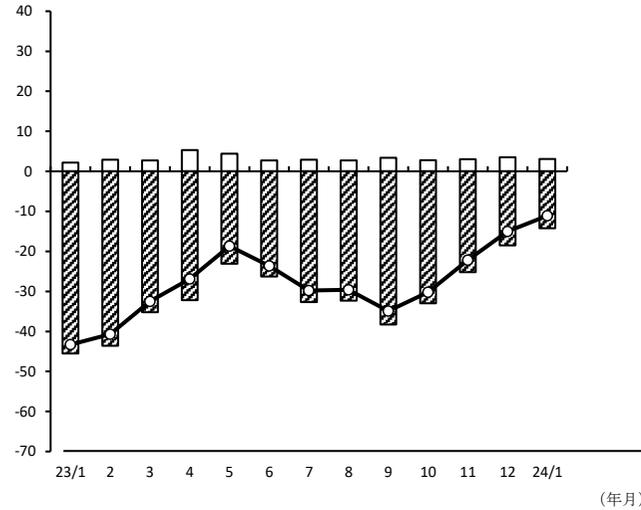
製 造 業【食料品】（前年同月比）

売上額



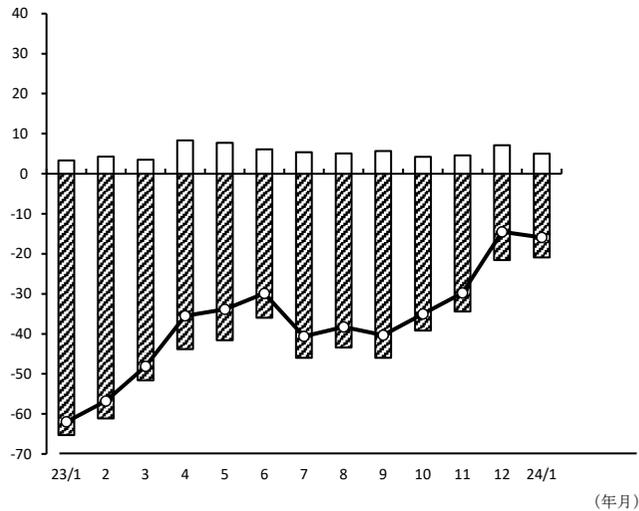
年/月	増加	減少	DI
23/1	23.3	-18.2	5.1
2	27.7	-15.3	12.4
3	29.3	-13.9	15.4
4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8
9	27.9	-12.8	15.1
10	25.9	-12.1	13.8
11	26.9	-8.3	18.6
12	35.1	-7.3	27.8
24/1	27.1	-6.3	20.8

資金繰り



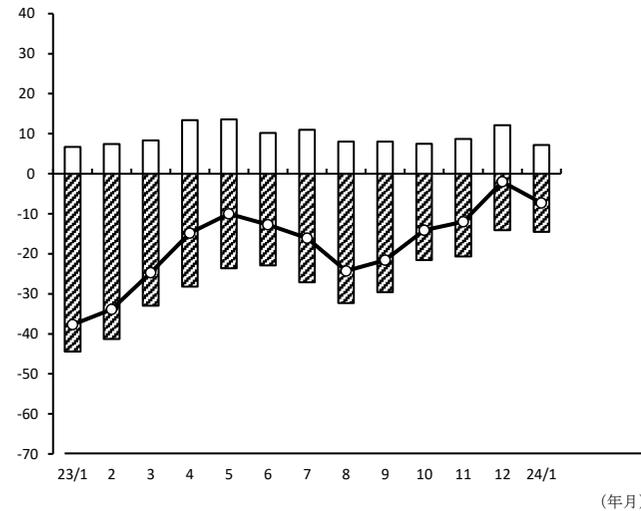
年/月	増加	減少	DI
23/1	2.2	-45.5	-43.3
2	2.9	-43.6	-40.7
3	2.7	-35.2	-32.5
4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6
9	3.4	-38.3	-34.9
10	2.8	-33.0	-30.2
11	3.0	-25.2	-22.2
12	3.5	-18.5	-15.0
24/1	3.1	-14.2	-11.1

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	3.3	-65.3	-62.0
2	4.3	-61.1	-56.8
3	3.5	-51.6	-48.1
4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3
9	5.7	-46.0	-40.3
10	4.2	-39.2	-35.0
11	4.6	-34.4	-29.8
12	7.1	-21.6	-14.5
24/1	5.0	-20.9	-15.9

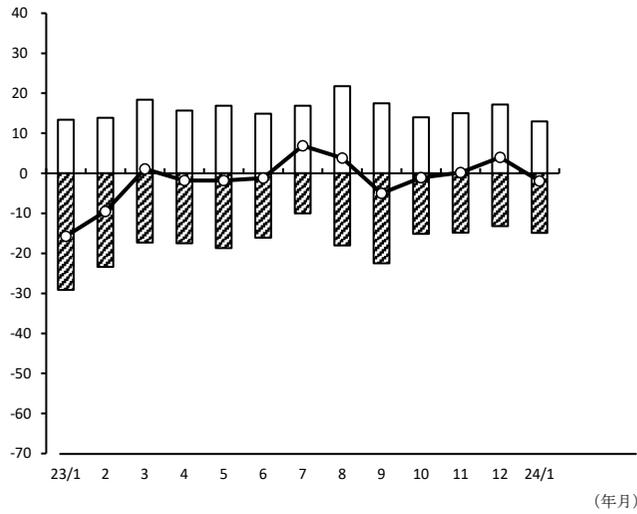
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	6.7	-44.4	-37.7
2	7.4	-41.3	-33.9
3	8.3	-33.0	-24.7
4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3
9	8.0	-29.6	-21.6
10	7.5	-21.6	-14.1
11	8.7	-20.7	-12.0
12	12.1	-14.1	-2.0
24/1	7.2	-14.5	-7.3

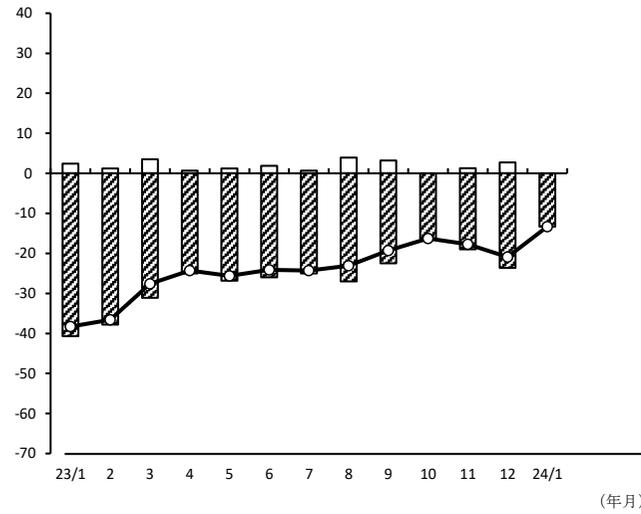
製 造 業【繊維】（前年同月比）

売上額



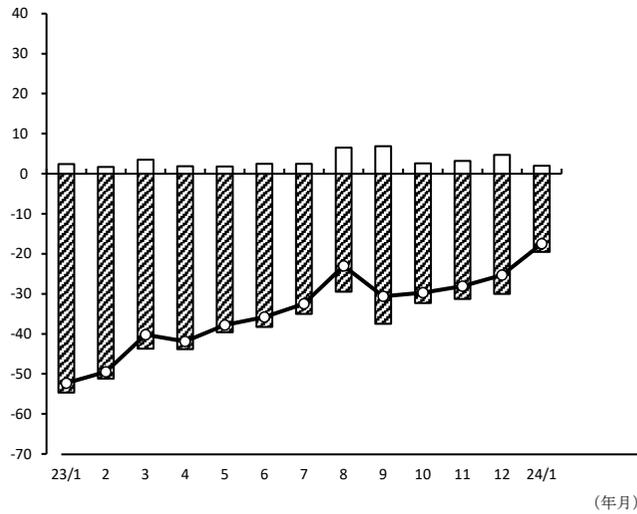
年/月	増加	減少	DI
23/1	13.4	-29.1	-15.7
2	13.9	-23.4	-9.5
3	18.4	-17.3	1.1
4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8
9	17.5	-22.5	-5.0
10	14.0	-15.1	-1.1
11	15.0	-14.8	0.2
12	17.2	-13.2	4.0
24/1	13.0	-14.9	-1.9

資金繰り



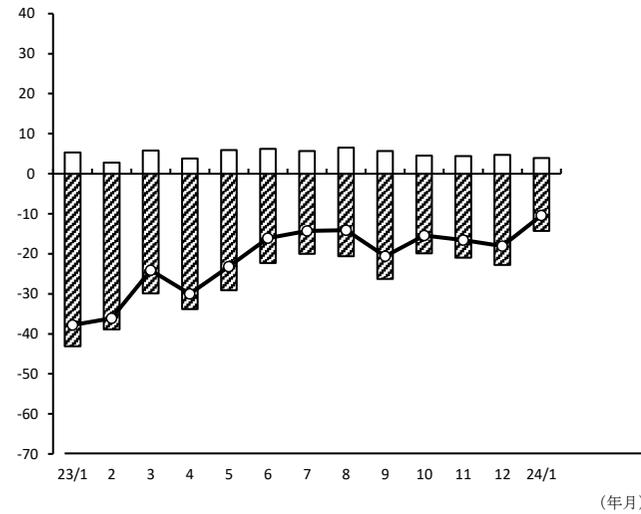
年/月	増加	減少	DI
23/1	2.4	-40.7	-38.3
2	1.2	-37.8	-36.6
3	3.5	-31.1	-27.6
4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1
9	3.2	-22.5	-19.3
10	0.0	-16.3	-16.3
11	1.3	-19.0	-17.7
12	2.7	-23.6	-20.9
24/1	0.0	-13.3	-13.3

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	2.4	-54.7	-52.3
2	1.7	-51.2	-49.5
3	3.5	-43.7	-40.2
4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0
9	6.9	-37.5	-30.6
10	2.6	-32.3	-29.7
11	3.2	-31.3	-28.1
12	4.7	-30.0	-25.3
24/1	2.0	-19.5	-17.5

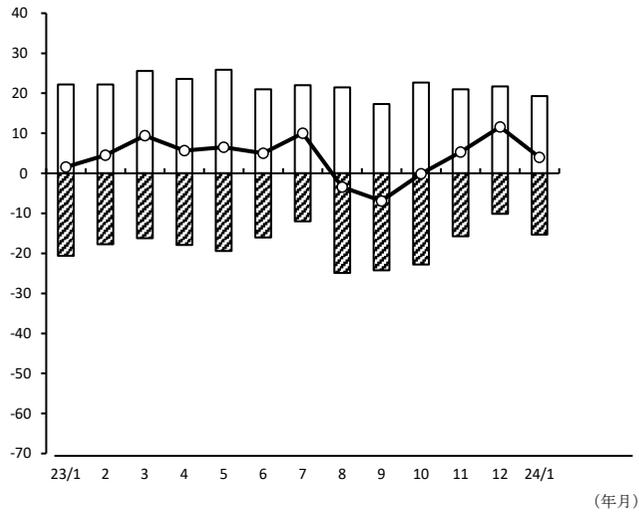
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	5.3	-43.1	-37.8
2	2.8	-38.9	-36.1
3	5.8	-29.9	-24.1
4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1
9	5.7	-26.3	-20.6
10	4.5	-19.9	-15.4
11	4.4	-21.0	-16.6
12	4.7	-22.8	-18.1
24/1	3.9	-14.3	-10.4

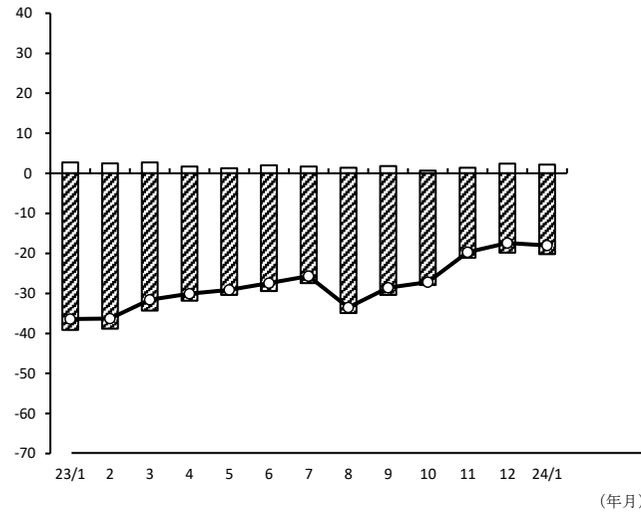
製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）

売上額



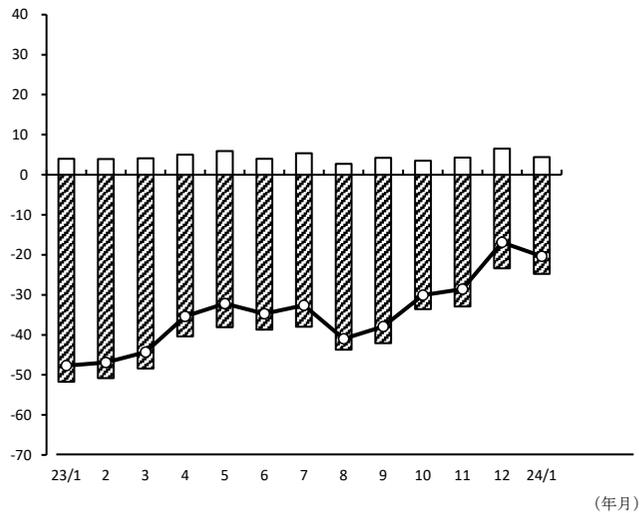
年/月	増加	減少	DI
23/1	22.2	-20.6	1.6
2	22.2	-17.7	4.5
3	25.6	-16.2	9.4
4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4
9	17.3	-24.2	-6.9
10	22.7	-22.8	-0.1
11	21.0	-15.7	5.3
12	21.7	-10.1	11.6
24/1	19.3	-15.3	4.0

資金繰り



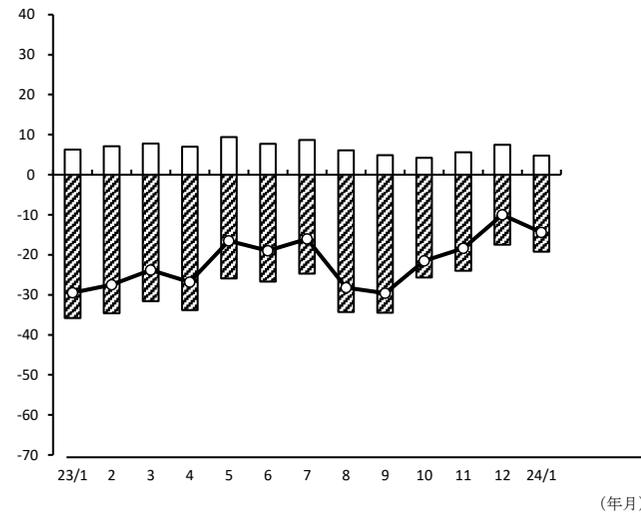
年/月	増加	減少	DI
23/1	2.7	-39.1	-36.4
2	2.5	-38.8	-36.3
3	2.7	-34.3	-31.6
4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5
9	1.8	-30.4	-28.6
10	0.7	-27.9	-27.2
11	1.4	-21.1	-19.7
12	2.4	-19.8	-17.4
24/1	2.2	-20.2	-18.0

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	4.0	-51.7	-47.7
2	3.9	-50.8	-46.9
3	4.1	-48.4	-44.3
4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0
9	4.2	-42.1	-37.9
10	3.5	-33.6	-30.1
11	4.3	-32.9	-28.6
12	6.5	-23.4	-16.9
24/1	4.4	-24.8	-20.4

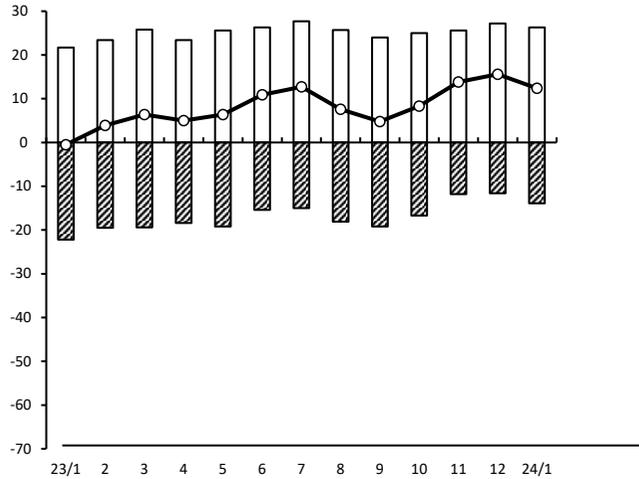
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	6.3	-35.8	-29.5
2	7.1	-34.6	-27.5
3	7.8	-31.6	-23.8
4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2
9	4.9	-34.5	-29.6
10	4.2	-25.7	-21.5
11	5.6	-24.0	-18.4
12	7.5	-17.5	-10.0
24/1	4.8	-19.2	-14.4

建設業(前年同月比)

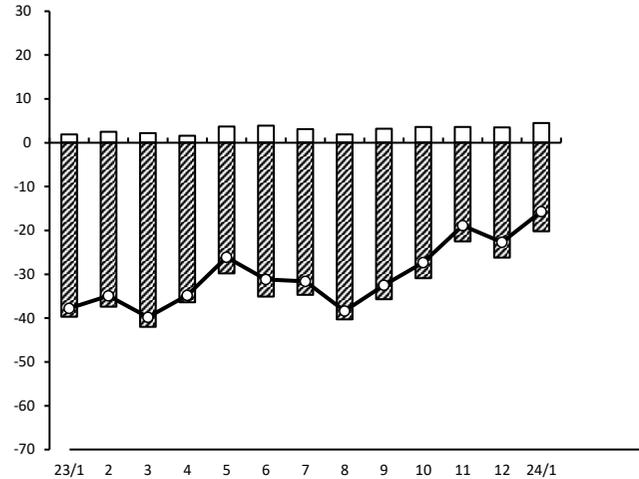
売上額



年/月	増加	減少	DI
23/1	21.7	-22.2	-0.5
2	23.4	-19.5	3.9
3	25.8	-19.4	6.4
4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6
9	24.0	-19.2	4.8
10	25.0	-16.7	8.3
11	25.6	-11.8	13.8
12	27.2	-11.6	15.6
24/1	26.3	-13.9	12.4

(年月)

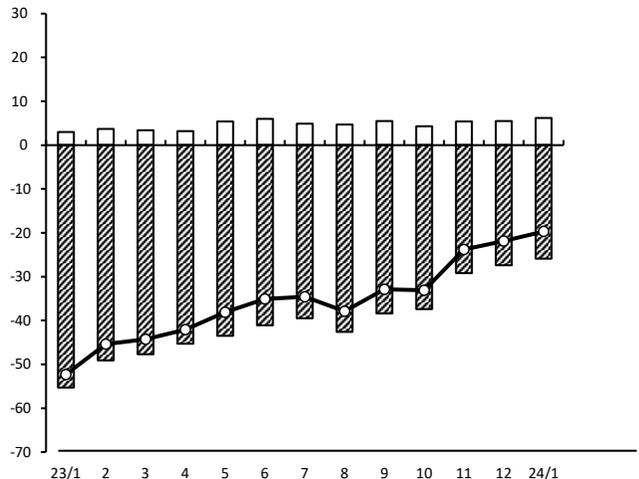
資金繰り



年/月	増加	減少	DI
23/1	1.9	-39.7	-37.8
2	2.5	-37.4	-34.9
3	2.2	-42.0	-39.8
4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4
9	3.2	-35.7	-32.5
10	3.6	-30.9	-27.3
11	3.6	-22.5	-18.9
12	3.5	-26.2	-22.7
24/1	4.5	-20.2	-15.7

(年月)

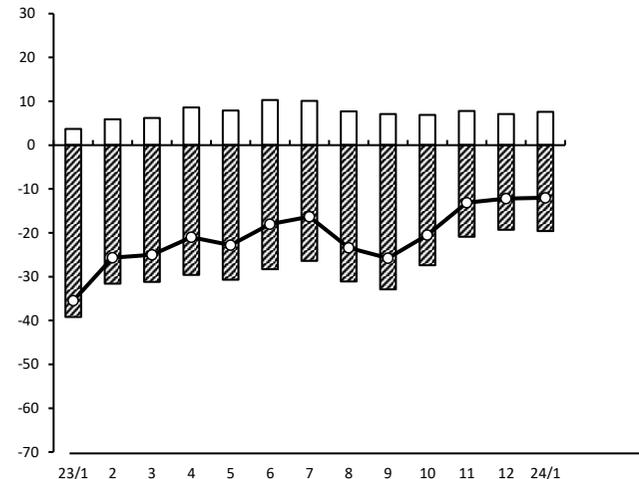
採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	3.0	-55.3	-52.3
2	3.7	-49.1	-45.4
3	3.4	-47.7	-44.3
4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9
9	5.5	-38.4	-32.9
10	4.3	-37.4	-33.1
11	5.4	-29.2	-23.8
12	5.5	-27.4	-21.9
24/1	6.2	-25.9	-19.7

(年月)

業界の業況

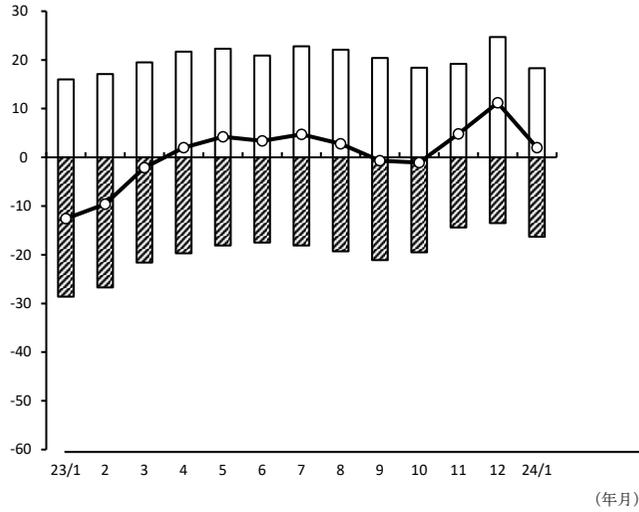


年/月	増加	減少	DI
23/1	3.7	-39.2	-35.5
2	5.9	-31.6	-25.7
3	6.2	-31.2	-25.0
4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4
9	7.1	-32.9	-25.8
10	6.9	-27.4	-20.5
11	7.8	-20.9	-13.1
12	7.1	-19.3	-12.2
24/1	7.6	-19.6	-12.0

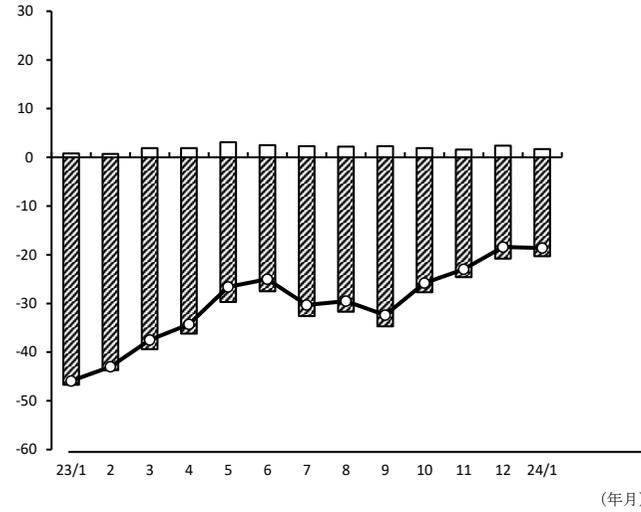
(年月)

小 売 業(前年同月比)

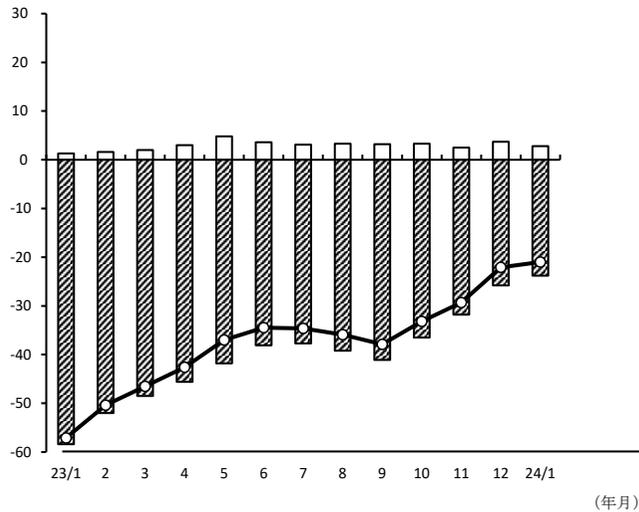
売上額



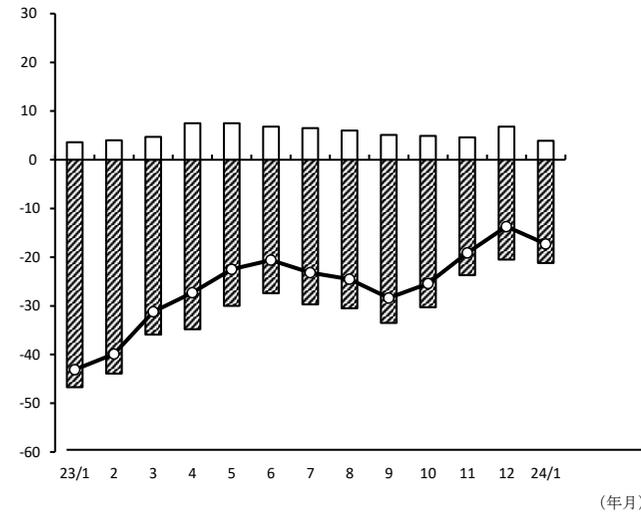
資金繰り



採算

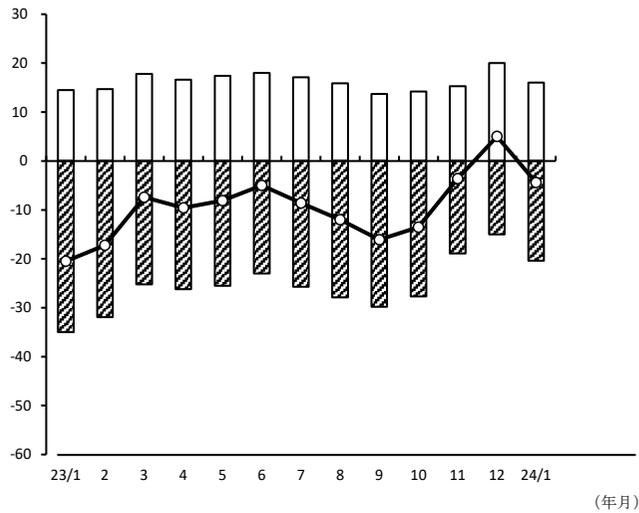


業界の業況



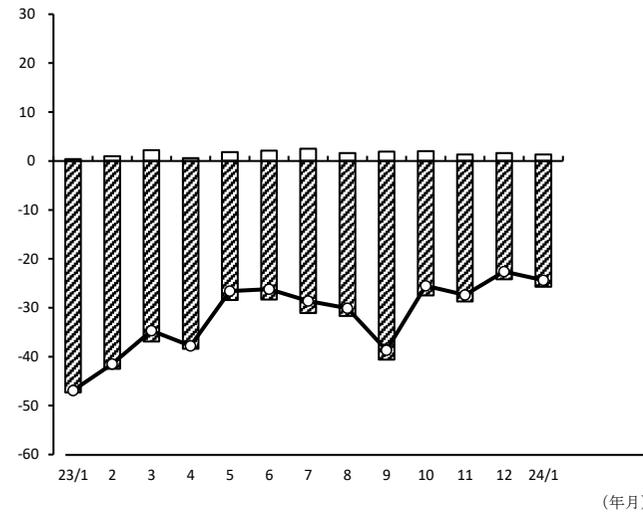
小 売 業【衣料品】（前年同月比）

売上額



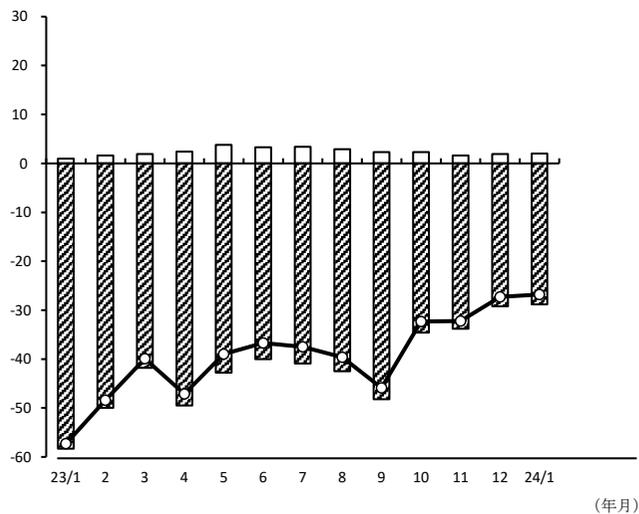
年/月	増加	減少	DI
23/1	14.5	-35.0	-20.5
2	14.7	-31.9	-17.2
3	17.8	-25.2	-7.4
4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0
9	13.7	-29.8	-16.1
10	14.2	-27.7	-13.5
11	15.3	-18.9	-3.6
12	20.0	-15.0	5.0
24/1	16.0	-20.4	-4.4

資金繰り



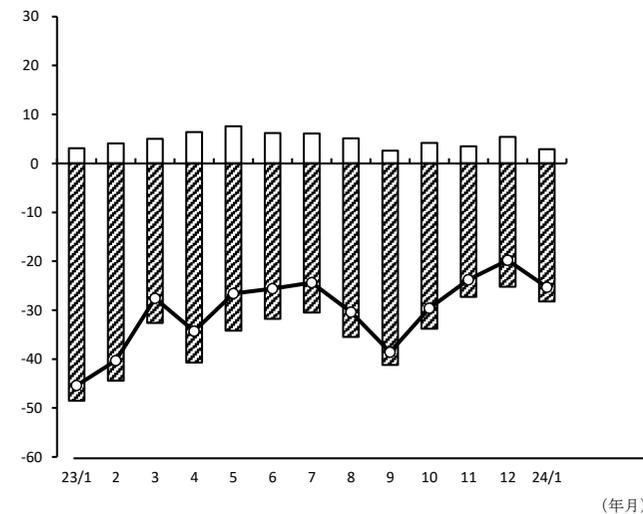
年/月	増加	減少	DI
23/1	0.4	-47.3	-46.9
2	1.0	-42.5	-41.5
3	2.2	-36.9	-34.7
4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1
9	1.9	-40.6	-38.7
10	2.0	-27.5	-25.5
11	1.3	-28.7	-27.4
12	1.6	-24.2	-22.6
24/1	1.3	-25.7	-24.4

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	1.0	-58.3	-57.3
2	1.6	-50.0	-48.4
3	1.9	-41.8	-39.9
4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6
9	2.3	-48.2	-45.9
10	2.3	-34.6	-32.3
11	1.6	-33.8	-32.2
12	1.9	-29.2	-27.3
24/1	2.0	-28.8	-26.8

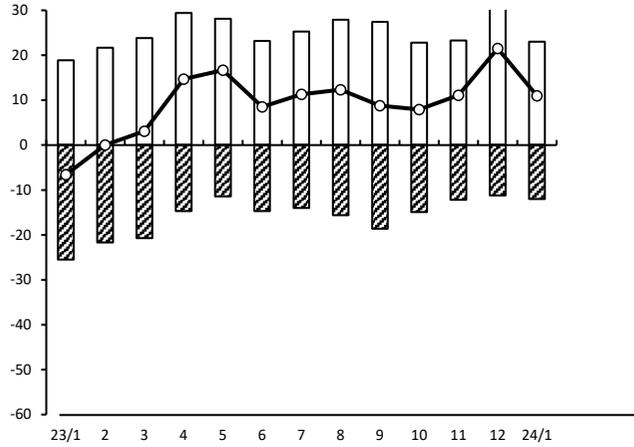
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	3.1	-48.5	-45.4
2	4.1	-44.4	-40.3
3	5.0	-32.6	-27.6
4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4
9	2.6	-41.2	-38.6
10	4.2	-33.8	-29.6
11	3.5	-27.3	-23.8
12	5.4	-25.2	-19.8
24/1	2.9	-28.2	-25.3

小売業【食料品】（前年同月比）

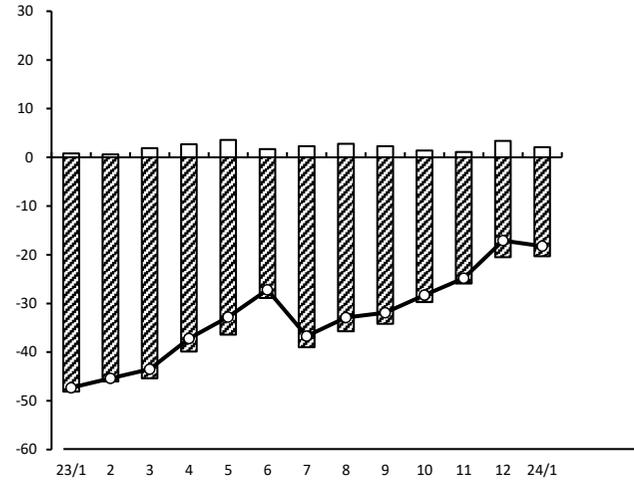
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	18.9	-25.5	-6.6
2	21.7	-21.7	0.0
3	23.8	-20.7	3.1
4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3
8	27.9	-15.6	12.3
9	27.4	-18.6	8.8
10	22.8	-14.9	7.9
11	23.3	-12.2	11.1
12	32.7	-11.2	21.5
24/1	23.0	-12.0	11.0

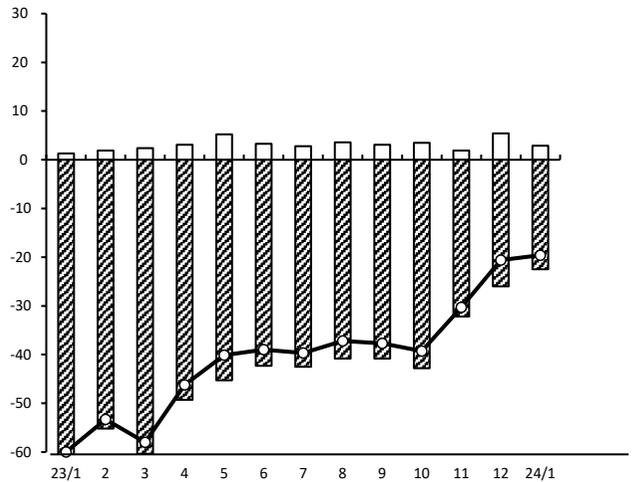
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	0.8	-48.1	-47.3
2	0.6	-46.0	-45.4
3	1.9	-45.4	-43.5
4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7
8	2.8	-35.7	-32.9
9	2.3	-34.2	-31.9
10	1.4	-29.7	-28.3
11	1.1	-25.9	-24.8
12	3.4	-20.5	-17.1
24/1	2.1	-20.3	-18.2

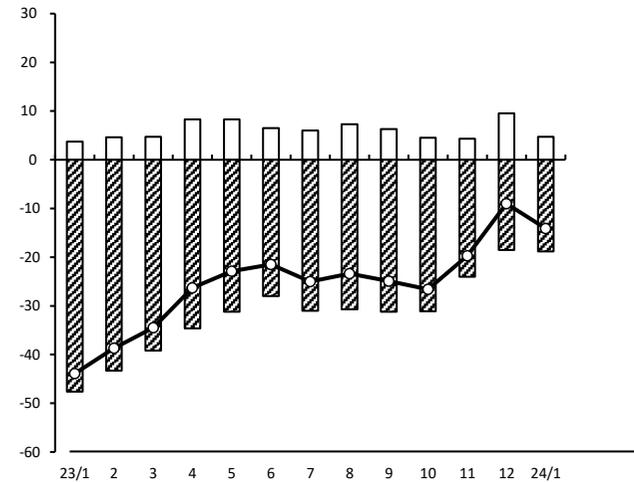
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	1.3	-61.3	-60.0
2	1.9	-55.2	-53.3
3	2.4	-60.4	-58.0
4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7
8	3.6	-40.8	-37.2
9	3.1	-40.8	-37.7
10	3.5	-42.8	-39.3
11	1.9	-32.2	-30.3
12	5.4	-26.0	-20.6
24/1	2.9	-22.5	-19.6

業界の業況

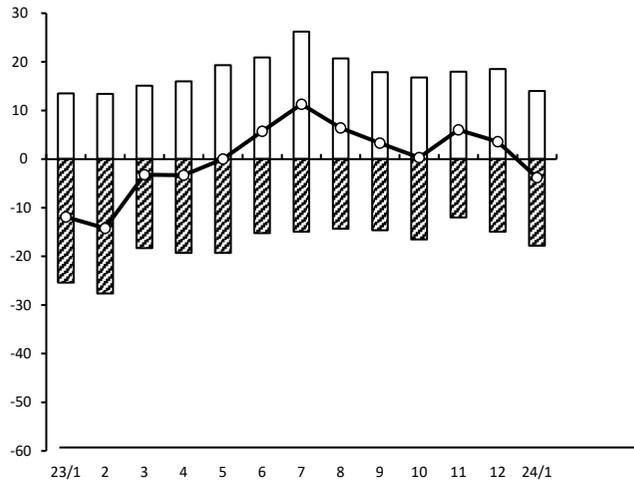


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	3.7	-47.6	-43.9
2	4.6	-43.3	-38.7
3	4.7	-39.2	-34.5
4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0
8	7.3	-30.7	-23.4
9	6.3	-31.2	-24.9
10	4.5	-31.1	-26.6
11	4.3	-24.0	-19.7
12	9.5	-18.5	-9.0
24/1	4.7	-18.8	-14.1

小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

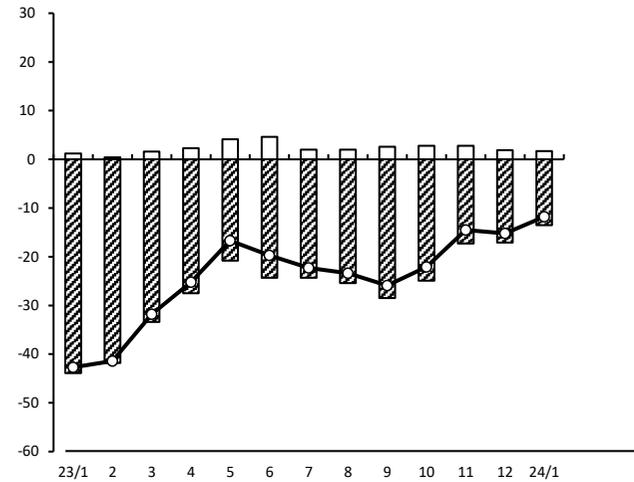
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	13.5	-25.4	-11.9
2	13.4	-27.6	-14.2
3	15.1	-18.3	-3.2
4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4
9	17.9	-14.6	3.3
10	16.8	-16.5	0.3
11	18.0	-12.0	6.0
12	18.5	-14.9	3.6
24/1	14.0	-17.8	-3.8

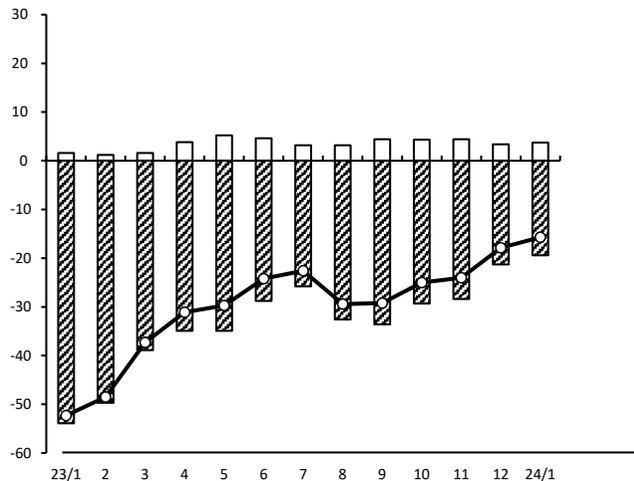
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	1.2	-43.9	-42.7
2	0.4	-41.8	-41.4
3	1.6	-33.4	-31.8
4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4
9	2.6	-28.5	-25.9
10	2.8	-24.9	-22.1
11	2.8	-17.3	-14.5
12	1.9	-17.1	-15.2
24/1	1.7	-13.5	-11.8

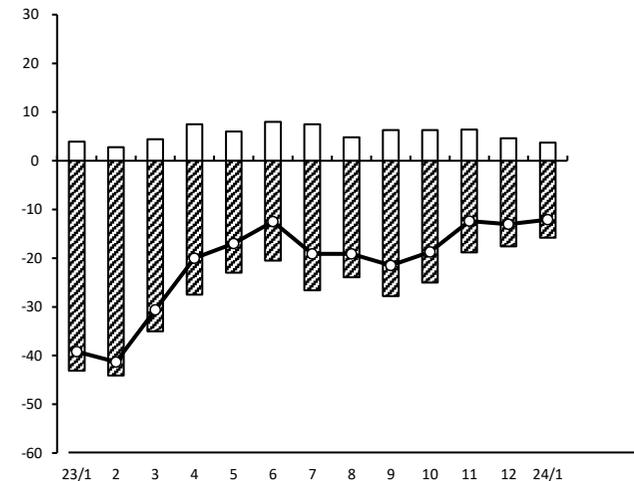
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	1.6	-53.9	-52.3
2	1.2	-49.7	-48.5
3	1.6	-38.9	-37.3
4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4
9	4.4	-33.6	-29.2
10	4.3	-29.3	-25.0
11	4.4	-28.4	-24.0
12	3.4	-21.3	-17.9
24/1	3.7	-19.4	-15.7

業界の業況

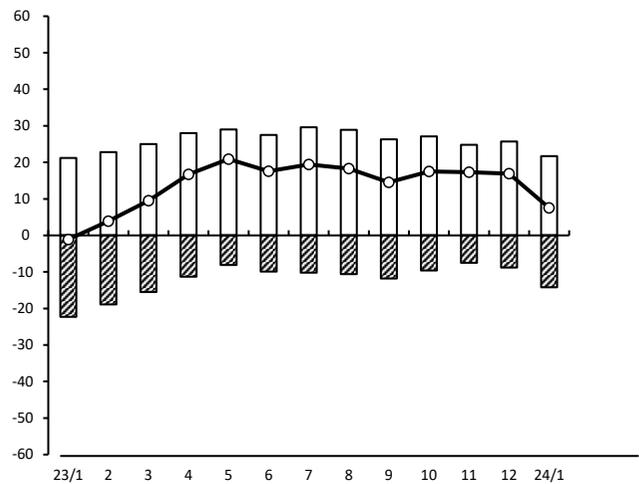


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	3.9	-43.1	-39.2
2	2.8	-44.1	-41.3
3	4.4	-35.0	-30.6
4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1
9	6.3	-27.8	-21.5
10	6.3	-25.0	-18.7
11	6.4	-18.8	-12.4
12	4.6	-17.6	-13.0
24/1	3.7	-15.8	-12.1

サービス業(前年同月比)

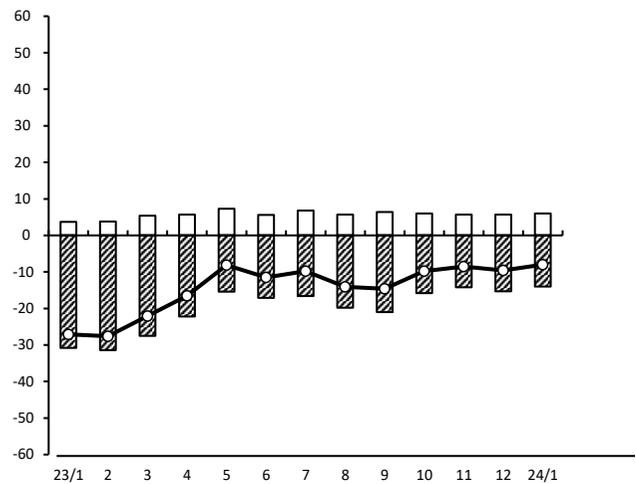
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	21.2	-22.3	-1.1
2	22.8	-18.9	3.9
3	25.0	-15.5	9.5
4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3
9	26.3	-11.8	14.5
10	27.1	-9.6	17.5
11	24.8	-7.5	17.3
12	25.7	-8.8	16.9
24/1	21.7	-14.2	7.5

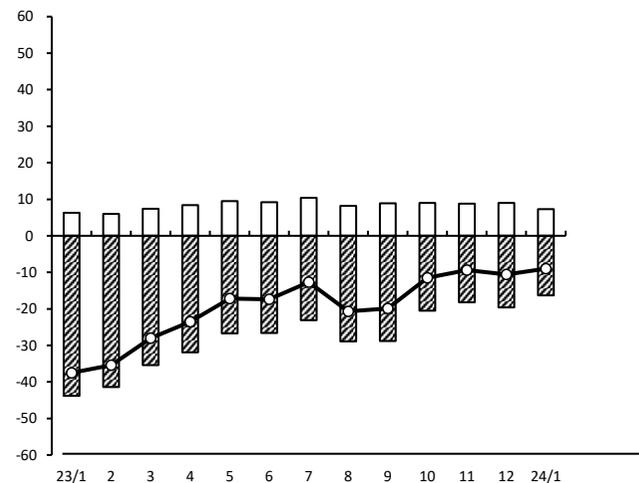
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	3.7	-30.8	-27.1
2	3.8	-31.4	-27.6
3	5.4	-27.5	-22.1
4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1
9	6.4	-21.0	-14.6
10	6.0	-15.8	-9.8
11	5.7	-14.2	-8.5
12	5.7	-15.3	-9.6
24/1	6.0	-14.0	-8.0

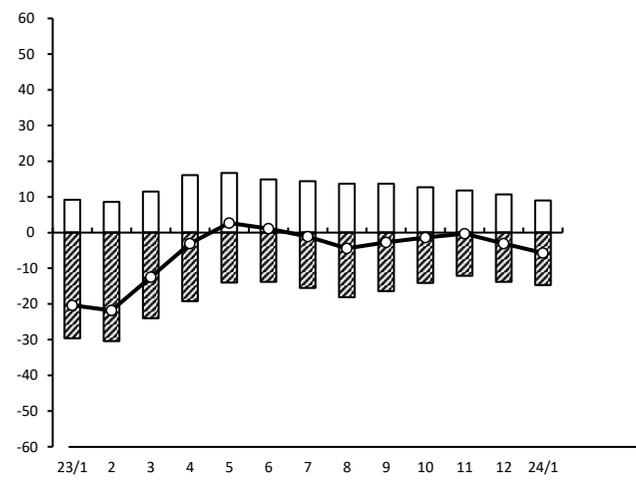
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	6.3	-43.8	-37.5
2	6.0	-41.4	-35.4
3	7.4	-35.4	-28.0
4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7
9	8.9	-28.8	-19.9
10	9.0	-20.5	-11.5
11	8.8	-18.2	-9.4
12	9.0	-19.6	-10.6
24/1	7.3	-16.3	-9.0

業界の業況

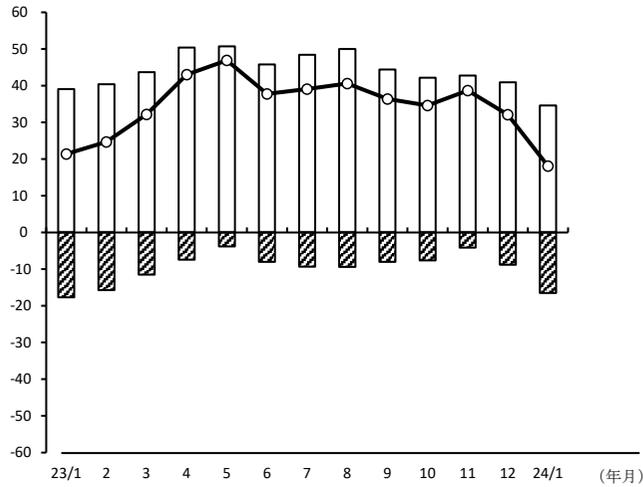


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	9.2	-29.6	-20.4
2	8.6	-30.4	-21.8
3	11.5	-24.0	-12.5
4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4
9	13.7	-16.4	-2.7
10	12.7	-14.1	-1.4
11	11.8	-12.1	-0.3
12	10.7	-13.8	-3.1
24/1	9.0	-14.7	-5.7

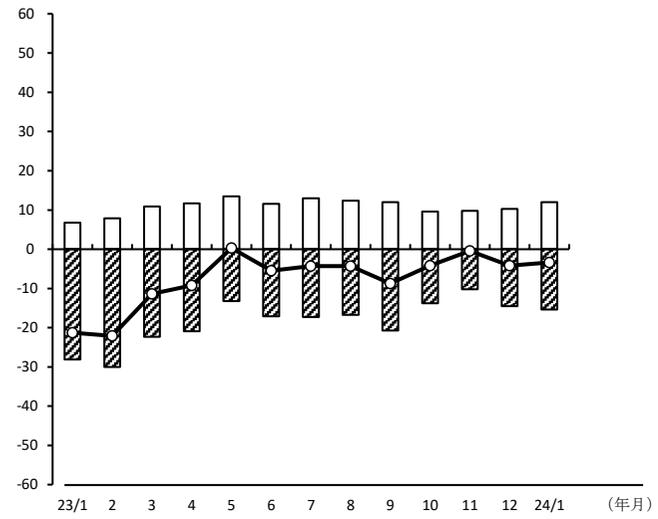
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



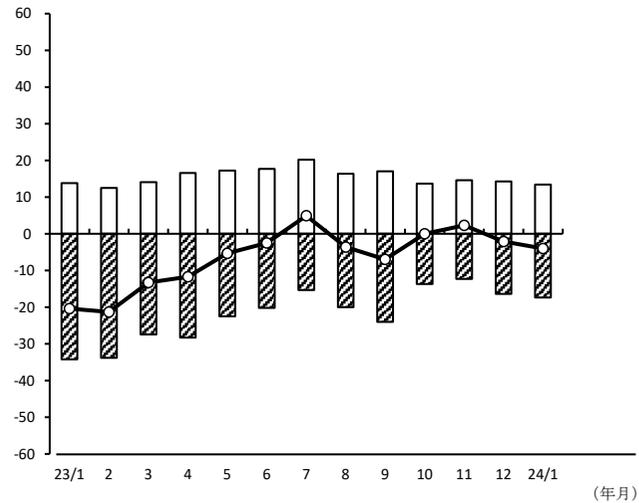
年/月	増加	減少	DI
23/1	39.1	-17.7	21.4
2	40.4	-15.7	24.7
3	43.7	-11.5	32.2
4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6
9	44.4	-8.0	36.4
10	42.2	-7.6	34.6
11	42.8	-4.1	38.7
12	40.9	-8.8	32.1
24/1	34.6	-16.5	18.1

資金繰り



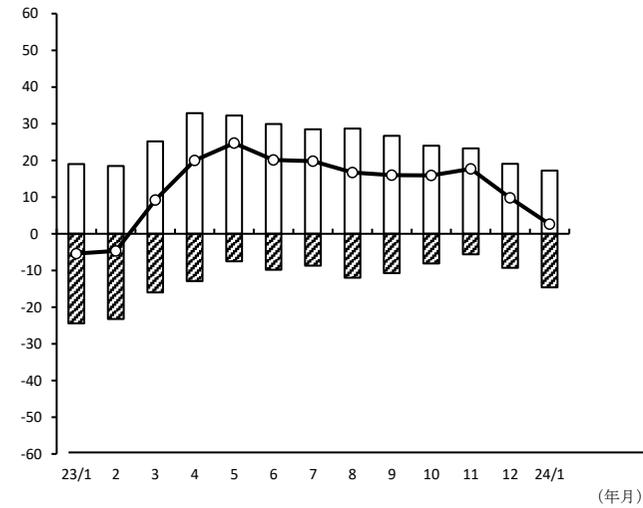
年/月	増加	減少	DI
23/1	6.8	-28.1	-21.3
2	7.9	-30.0	-22.1
3	10.9	-22.3	-11.4
4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3
9	12.0	-20.7	-8.7
10	9.6	-13.8	-4.2
11	9.8	-10.2	-0.4
12	10.3	-14.5	-4.2
24/1	12.0	-15.4	-3.4

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	13.8	-34.2	-20.4
2	12.5	-33.8	-21.3
3	14.1	-27.4	-13.3
4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6
9	17.0	-24.0	-7.0
10	13.7	-13.7	0.0
11	14.6	-12.3	2.3
12	14.3	-16.4	-2.1
24/1	13.4	-17.4	-4.0

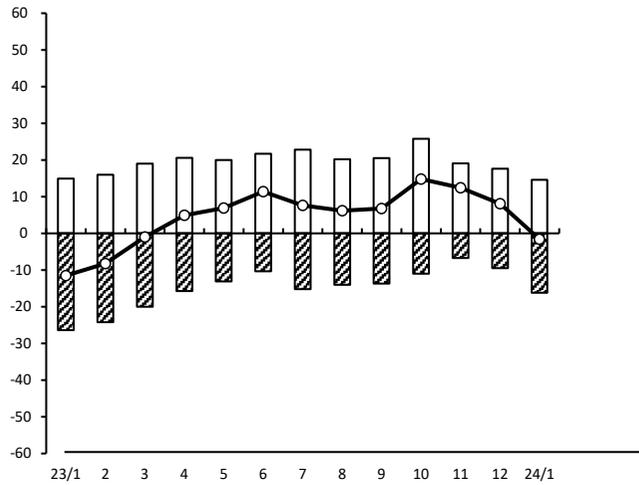
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	19.0	-24.4	-5.4
2	18.5	-23.2	-4.7
3	25.2	-16.0	9.2
4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7
9	26.7	-10.7	16.0
10	24.0	-8.1	15.9
11	23.3	-5.6	17.7
12	19.1	-9.3	9.8
24/1	17.2	-14.6	2.6

サービス業【クリーニング】（前年同月比）

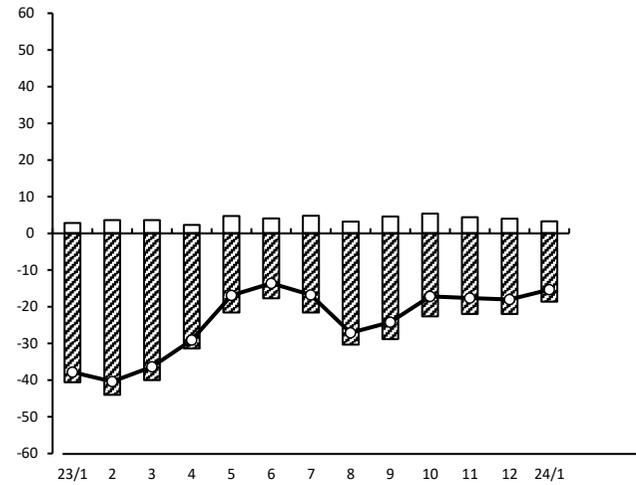
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	14.9	-26.4	-11.5
2	16.0	-24.2	-8.2
3	19.0	-20.0	-1.0
4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2
9	20.5	-13.7	6.8
10	25.8	-11.0	14.8
11	19.1	-6.7	12.4
12	17.6	-9.5	8.1
24/1	14.6	-16.2	-1.6

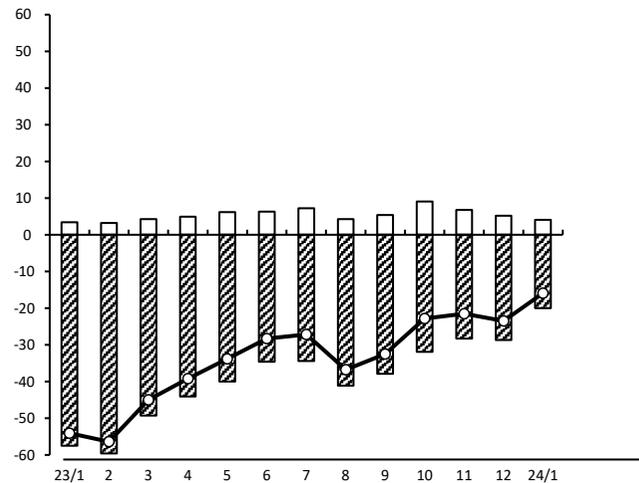
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	2.8	-40.6	-37.8
2	3.6	-44.0	-40.4
3	3.6	-40.0	-36.4
4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1
9	4.6	-28.8	-24.2
10	5.4	-22.6	-17.2
11	4.4	-22.0	-17.6
12	4.0	-22.0	-18.0
24/1	3.3	-18.6	-15.3

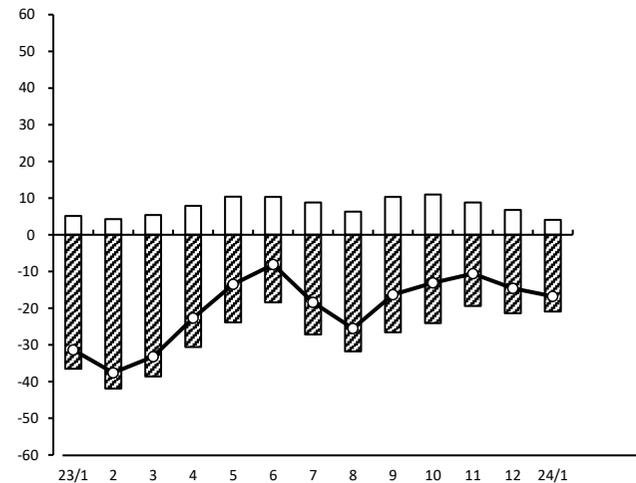
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	3.4	-57.5	-54.1
2	3.2	-59.6	-56.4
3	4.3	-49.3	-45.0
4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8
9	5.4	-37.9	-32.5
10	9.1	-31.9	-22.8
11	6.8	-28.3	-21.5
12	5.2	-28.7	-23.5
24/1	4.1	-20.0	-15.9

業界の業況

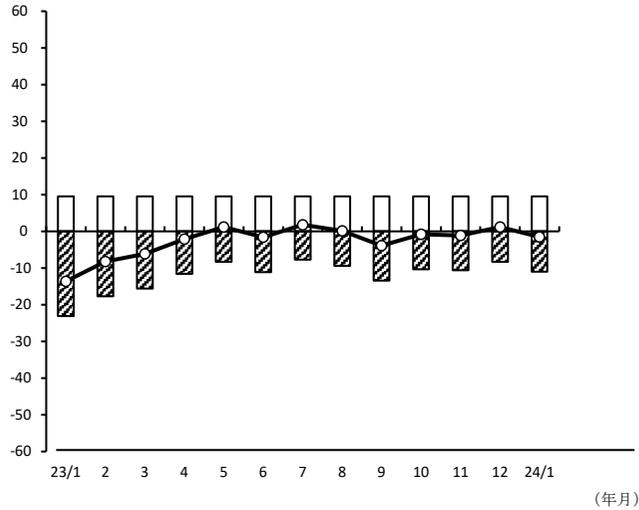


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/1	5.1	-36.5	-31.4
2	4.3	-41.9	-37.6
3	5.4	-38.6	-33.2
4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5
9	10.3	-26.6	-16.3
10	11.0	-24.1	-13.1
11	8.8	-19.4	-10.6
12	6.8	-21.4	-14.6
24/1	4.1	-20.9	-16.8

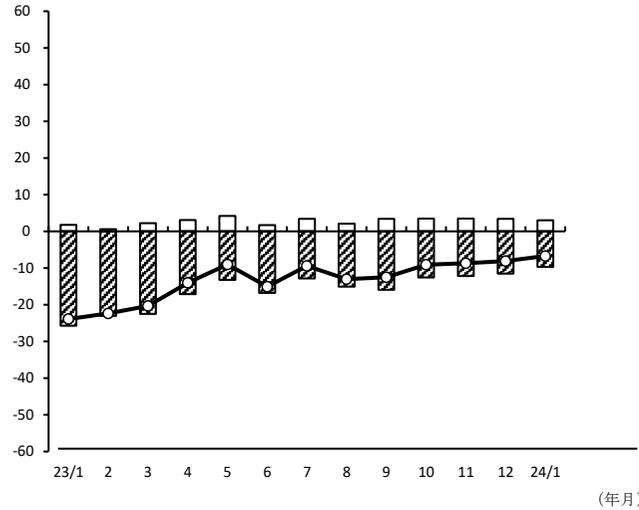
サービス業【理・美容】（前年同月比）

売上額



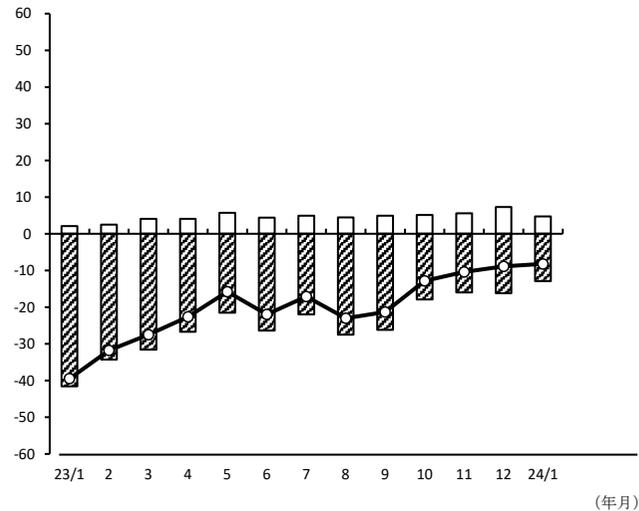
年/月	増加	減少	DI
23/1	9.5	-23.1	-13.6
2	9.5	-17.7	-8.2
3	9.5	-15.6	-6.1
4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1
9	9.5	-13.4	-3.9
10	9.5	-10.3	-0.8
11	9.5	-10.6	-1.1
12	9.5	-8.3	1.2
24/1	9.5	-11.0	-1.5

資金繰り



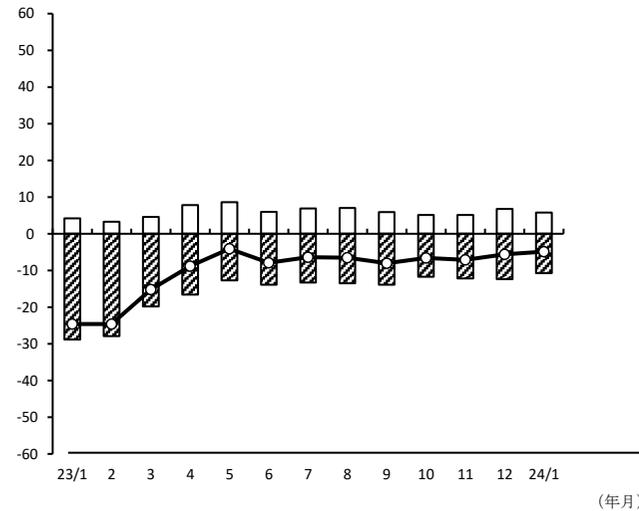
年/月	増加	減少	DI
23/1	1.8	-25.7	-23.9
2	0.6	-23.0	-22.4
3	2.2	-22.5	-20.3
4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0
9	3.4	-15.9	-12.5
10	3.5	-12.6	-9.1
11	3.5	-12.2	-8.7
12	3.4	-11.5	-8.1
24/1	3.0	-9.7	-6.7

採算



年/月	増加	減少	DI
23/1	2.1	-41.6	-39.5
2	2.5	-34.3	-31.8
3	4.1	-31.6	-27.5
4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0
9	4.9	-26.2	-21.3
10	5.1	-17.9	-12.8
11	5.6	-16.0	-10.4
12	7.3	-16.2	-8.9
24/1	4.7	-12.9	-8.2

業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/1	4.2	-28.8	-24.6
2	3.3	-27.9	-24.6
3	4.6	-19.8	-15.2
4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5
9	5.9	-13.9	-8.0
10	5.1	-11.7	-6.6
11	5.1	-12.2	-7.1
12	6.8	-12.4	-5.6
24/1	5.8	-10.7	-4.9

小規模企業景気動向調査(2月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

大雪に伴い除雪関連企業は前年比売上増。全業種共通は人手不足。小売業は食品各種の値上げの影響と悪天候による外出抑制の影響により売上減。宿泊業、飲食業は近隣内外の公共工事関係者の利用もあり前年比プラスで顕著。今後はガソリン、灯油の高止まりインボイス導入などマイナスに働く要素もあり、停滞を懸念している声も聞かれるが、町の景気対策(商品券配布)なども一定の効果が見られ比較的安定した雰囲気である。

(北海道小平町商工会)

能登半島地震の震災の影響で建設業は絶え間なく仕事に追われた。その一方で、風評被害もあり1月初旬から中旬は飲食業や理美容などで客足が悪かった。また、同じ地域でも震災被害が大きかった地域と少なかった地域で営業の可否が異なり、売上に大きく影響した。

(新潟県黒埼商工会)

引き続き、物価高騰やエネルギーコストの高止まりが収益を圧迫し経営への影響は否めないが、一般的に売上は前年同月と比較して回復傾向にある。行政による物価高騰支援金が2月よりスタートするが、情報提供したところ問合せが殺到した。

(山梨県甲斐市商工会)

小規模事業者で、業種業態に応じて変動があるが、雇用と利益(採算)が比例関係になっている企業が厳しい。雇用をあきらめて、少人数の小回りで少額の利益確保を積み重ねる企業が全体的に安定感を持っている状況になっている。

(奈良県田原本町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

原材料等仕入れコストの高い状態が続いている。加えて、輸送コストも高騰しており厳しい状況である。2024年問題等への対応も今後課題となる

(宮城県玉造商工会)

インバウンドや新たなサービスを提供している事業者が伸びているが、既存店の売上は回復の兆しがなく、廃業を視野に入れている事業者も多い。

(千葉県香取市商工会)

業界横断的に新型コロナウイルスの第5類移行により緩やかに回復していたが、元旦に発生した能登半島地震により発生した被害が経済に影響を出し始めている。佐渡島内においては、観光需要の取りこみは島内経済循環の要であり、2024年の世界文化遺産登録に向けて各方面で人・カネを投入してきたところであるが、この観光需要の取込に陰りが見えると被害額は甚大である。震災の経済的な二次被害を出さないための施策が喫緊の課題である。

(新潟県畑野商工会)

原材料の値上がりと商品の値上げのバランスに苦慮されている。取引から入金までのタイムラグがある業種は値上げのタイミングも難しい様子となっている。値上げ交渉についても特に加工賃等原材料費が直接かわらない部分が難航気味となっている。

(岡山県岡山北商工会)

ダイハツ工業の認証不正により、ダイハツ九州の生産が停止している状況。関連企業では受注が低迷。また生産が開始されたとしても、ブランドイメージ悪化による客離れにより新車の販売台数が大きく伸びることは想定しづらく、関連企業は当面の間厳しい状況が続くものと思われる。

(福岡県上毛町商工会)

地域経済は、物価の高騰や消費者の可処分所得の減少により、多くの消費者が買い控えを余儀なくされ、これが地元の商売に厳しい影響を与えている。特に、地元相手の事業者は市場縮小や競争の激化に直面し、事業継続が難しくなっている。一方で、域外を相手にしている一部の事業者は、景気回復基調の中で売上を伸ばしている報告もある。

(長崎県松浦市福鷹商工会)

地域の特性により価格転嫁が困難なため、古くから付き合いある高齢者を主顧客とする事業所(客数減・仕入原価増加のため)は日増しに厳しい状況。事業者の高齢化が進む中、新規顧客獲得に向けた活動も体力的に困難であり、廃業を考慮している方が多くなっている。

(熊本県八代市商工会)

LCCの減便に伴う入込客の減少で、売上が全体的に若干減少している。しかし、業況を大きく左右するほどではないが、宿泊業者を中心に販売価格の値下げがみられるため、採算性が若干悪化している。

(鹿児島県あまみ商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

年始需要の影響から受注が増加しているのと、能登半島地震の支援で物資の注文があったが、無償提供を行った事業所もあった。

(秋田県白神八峰商工会)

食料品製造と繊維工業は高調子を取り戻した感がある。機械金属製造はメーカーの生産ラインが止まることがありその影響を受けている。

(兵庫県姫路市商工会)

食品製造業の事業者は年末年始から引き続き売上等堅調に推移、仕入単価は依然上昇基調であるもののコロナ禍からの脱却が感じられる。機械金属の製造業は売上額の増加はあるも仕入単価も上昇しており、業況等に変化は感じられない。

(鹿児島県南九州市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品製造関連の事業者は、委託製造が変わらず好調で機械稼働率は高水準を維持している。ただ暖冬の影響で季節商品やスキー場などの季節施設の売上が伸び悩んだ。それと、慢性的に人手不足が解消されていない。繊維工業関連の事業者は、引き合いは前年横ばい。新しい取引先の製造単価がひくい、採算は減少気味。機械・金属製造関連の事業者は、受注先の人員が不足しているため、部品供給(途中までの工程)を行っている。半導体の動きがなく、受注がない。

(秋田県かづの商工会)

機械金属製造業においては、特に自動車部品製造業が半導体不足の解消の遅れや自動車メーカーの不祥事等の影響から生産ストップまたは減産となり売上高が減少傾向となった。また、材料仕入価格の高騰も継続しており利益確保に苦慮している状況である。

(茨城県坂東市商工会)

金属加工業において1年前に取引先に値上げ交渉を了承いただいたが、資材の高騰、物価高の影響で値上げ分の利益は出ていない。更なる値上げを検討しているため、粘り強い交渉が重要であると感じている。

(東京都日の出町商工会)

製造業全般依然として人手不足が続き、雇用は大手に流れている。水産加工業者は、原料となる魚が漁獲量が減少し、原料の高騰もあるものの原料確保に苦慮している。

(静岡県大井川商工会)

繊維工業関連の事業者は、業況的には横ばいであるが、円安による仕入れ単価の上昇や、燃料費高騰により生産コストが上がって、採算は悪化している。そしてこの傾向が長らく続いている。値上げの要求はもちろんでいるが、上昇分までは吸収できていない。

(京都府与謝野町商工会)

食料品製造業では人の集まる機会も戻りつつあり、受注状況は回復傾向にある。小麦粉、卵等原材料価格が少し下がりがかけているが、その他経費の高騰により採算は不変。金属製造業ではコロナ禍から通常の状態に戻ってはいるがコロナ禍の売上減少、借入増大が響き、設備投資が出来ず受注減少により厳しい状況のところもある。

(兵庫県丹波市商工会)

食料品関連は、暖冬の影響で人の動きが活発で、一般消費者向けの様々な支援施策のおかげで売上増加。原材料費は高止まりであるが、高騰する物はほぼなくなってきた。繊維工業は、物価高騰の影響により消費者購買意欲が低下し、受注は減少傾向。また、取引先が廃業したことで大きく受注減少している先もあり。慢性的な人手不足で人材確保が課題となっており、ハローワークを通じた求人を行うも中々集まらないのが現状である。機械金属関連は、パーツ製造受注回復せず。全体的に受注量も多くない中、前倒し受注が継続しているため、業界全体不安感は継続している。今後の資金繰りへの不安もあり。

(鳥取県鳥取市東商工会)

食品製造業の引き合いは増加しているものの、人件費、光熱費、燃料費高騰の影響もあり、価格転嫁が十分にできない事業者は、利益率が低下している。機械金属製造業の一部は、ダイハツの認証不正による出荷停止の影響により、受注が減少している。

(島根県石中央商工会)

売上は上がっているが、人件費等のコスト高で利益確保に苦慮している。

(鹿児島県伊佐市商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

住宅の建築を行う事業所では2000～3000万円程度の新築の注文が現時点で年間5件あり、着工予定である。また50～500万円程度の小規模なリフォーム、改修工事は20件以上の契約が決まっており、昨年と比較し売上が増える見込みとなっている。原材料価格の高騰もあるが、お客様に対し十分な説明を行うことで高い施工金額でも納得してくれている。補助金関係の受注も増えている。

(新潟県巻商工会)

電気工事業は、能登半島地震により工場で被害を受けた会社から修繕依頼があったり、設備投資のため直接請負工事が来たりと売上増加している。ただ業界的には、得意先の好不況で、二極化の傾向にある。

(富山県富山市北商工会)

天気に恵まれ工事が遅延なく進み、どちらかと言えば前倒しで進捗している。

(兵庫県姫路市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

公共工事や大手企業の住居建設工事など受注はあるが、人員不足が顕著になっている

(青森県佐井村商工会)

例年、除雪作業に係る収入が発生する時期ではあるが、降雪量が極端に少なく、1月は除雪による売上げが見込めない状況となった。天候に左右され、担い手も減少しているため、固定的な売上・利益の獲得方針が求められる。

(秋田県北秋田市商工会)

除排雪を請け負う業者は記録的な雪不足により例年より出動が減っている。また、住宅関連に関して、資材価格の高騰のほか、24年問題が影響し運送業者による配送について資材納品が遅れる懸念を持っている。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

雪が少なく、除雪による収入が1月中旬頃までほぼ0であった。後半は降雪あったものの例年よりだいぶ少ない。雪解けの春ごろの工事が前倒しで着工できたことで、今度は春先、公共工事の発注(6月頃)までの受注不足による資金繰り悪化の懸念。

(山形県南陽市商工会)

1月1日に発生した能登半島地震の影響で、1月2日から家屋や道路等の災害復旧で仕事が途切れなく続いている状態である。

(新潟県黒埼商工会)

建設業について、公共工事を始めとした受注が一定数入っている。一方で、人材不足や最低賃金増加による採算の悪化が資金繰り面で依然として厳しい状態である。震災対応の工事が増加する見込みであるため、今後さらに人材確保難が深刻化する。

(新潟県畑野商工会)

今年は、暖冬の影響により積雪量が少なく、建設業における冬期間の除雪収入が全くないに等しい状況にある。しかしながら、エネルギー価格高騰の影響により省エネ改装などの需要は高まりをみせており、稼働状況は良好である。冬期間の除雪収入に頼っている企業と、それ以外の企業とで業績の二極化が見受けられる。

(福島県会津美里町商工会)

受注は比較的あるものの、人員不足から一部では資格をもった従業員の引き抜きが見受けられ、賃金アップする事業所もある。

(静岡県大井川商工会)

需要は戻りつつあるが人材不足による機会の逸失が発生している。DX等による業務改善を検討する事業者もあるが、資金面や人材面において実行が困難なケースが少なくなく、特に個人事業主においては経営体力の低下が危ぶまれる。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

公共・民間ともに高水準で需要はあるものの、人手不足から受注に限界があり、現状では例年と変わらぬ。

(鹿児島県あまみ商工会)

建設業の事業者は受注も堅調に推移しており工事高は増加している。しかし、馬毛島や大阪万博に加え能登半島地震という要因により材料の入荷遅延が予想され、順調に工事が完了出来るかの見通しが立たない状況が考えられる。

(鹿児島県南九州市商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

規制解除後初の年末年始であったため、昨年同月と比較し、人が動いた年明けとなった。それに比例し、飲食料品等の売上は増加。耐久消費財はおおむね横ばいとなった。

(秋田県北秋田市商工会)

衣料品小売業・食料品小売業の事業者は年末商戦から引き続き売上は順調、ただし仕入単価の上昇が続いており、価格転嫁も中々難しく採算性は好転していない。耐久消費財の事業者は、暖冬から冬物家電の動きが鈍く業況は不変の状況。

(鹿児島県南九州市商工会)

業況は緩やかに改善。ただ、品目によっては購買のオンライン化の普及による売上減少が課題となっており、今後は差別化のために既存事業形態からの脱却策が必要となるだろう。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

<悪化傾向を示すコメント>

仕入価格の高止まり。価格転嫁を行うと売り上げ減少があり、景況は良くない。

(宮城県丸森町商工会)

衣料品小売関連の事業者は、暖冬のため冬物、特にコート類の売り上げが鈍い。物価高のため買い控えも見られる。食料品小売関連の事業者は、例年1月～2月は米の動きが少ない。肥料価格は中国による肥料原料輸出禁止措置の影響で混乱している。耐久消費財関連の事業者は、物価高騰の影響により装飾品への購買意欲が低下している。今後もこのような状況が予想される。

(秋田県かづの商工会)

年末から年始にかけての消費需要が増加した月でもあり、年末よりは多少落ち込むところもあったが、それ以外の他の月よりは食料品を中心に消費が増加したようである。他の小売業に関しては、初売りなどのセール効果により一定程度の消費はあったものと思われる。

(福島県会津美里町商工会)

衣料品：冬物衣料の需要も落ち着き、閑散期に入りつつある。春物衣料についても先行きは不透明。食料品小売業：原材料全般の値上がりが大きく影響している。価格転嫁に成功している事業者も一部いるが、必ずしも多数派とはなっていない。耐久消費財：物価の値上がりを受けて、消費財への支出が全般的に低調になりつつあり、業界全体としての業況は芳しくない。

(東京都昭島市商工会)

個人消費の節約志向が反映され、クリスマス商戦や年末年始商戦は思ったほど活況ではないようだ。

(福井県福井北商工会)

衣料品販売小売については、消費の流出、ネット販売との競合により長期的に売上減少となっている。コロナ資金を返済据え置きで利用。新たな資金が返済していない為調達できず、在庫処分で凌いでいる状況。食料品販売については、自社商品を持っている事業所、総菜等粗利確保ができる事業所、新たな仕入れ先を確保している事業所は健闘しているが、それ以外の地域内顧客を対象とする業種店は売上減少になっている。

(三重県大紀町商工会)

衣料品小売業の事業者は、物価高騰や災害など消費者にとって経済的・社会的にな不安が大きく、高単価商品の動きが悪くなっている。食料品小売業の事業者は、円安・物価高騰による値上げが続いており、消費者の買い控えが出てきている。燃料費の高止まり等によりコストが増加。耐久消費財小売業の事業者は、昨年同月において部品調達難が続いた時期で売上が極端に少なかったため、今期は回復・増加しているがコロナ以前の水準には戻っていない。

(鳥取県大山町商工会)

衣料品関連の事業者は、先月に比べて微減傾向である。先月は年末セールで商品を安く販売し、またイベントも無く売上が伸び悩んだ。年末セールでは、商品のお得感を出したが、大きく売上を伸ばすことはできなかった。食料品関連の小売業は、新年会シーズンで一定の売上は確保できたが、忘年会やイベントが多い先月に比べると売上は減少した。耐久消費財(自動車)関連の事業者は、車検の増加により、売上は微増。オイル、タイヤ仕入れ価格は上昇。資金繰りは厳しい状況を脱せない。

(岡山県みまさか商工会 勝央支所)

○食料品小売は好調な事業者と不調な事業者の明暗がはっきりとしている。こだわりの商品を持っており、情報発信している事業者にはファンがついているため持続的な努力が業績につながっている印象。○年齢や後継者不足で同業者がほとんど廃業し自身も同様の問題により閉店した。コンビニやドラッグストアでもお酒を販売していて個人の酒屋は太刀打ちできない。今後大手に負けて廃業する個人事業者が増えていくのではと不安に思っているとのこと。／酒類販売業○ビッグモーター不祥事の影響により、板金修理や買替案件が増加している。また能登半島地震の影響により中古車市場価格が高騰する見込みとのこと。／中古車販売

(福岡県春日市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

アジアを中心としたインバウンドが好調である。また、今後当地の冬のイベントや小正月行事が目白押しであり、利用客が増える見込み。理美容業に関しては、成人式が再開されたこともあり利用が増加したものの、若者の数が少なくなってきており将来的に懸念がある。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

年末から年始にかけての長期休暇により、旅行等の需要も増えて、例年よりも消費は上向いた月になったとのこと。宿泊業についても、満室稼働日数が多く目立ち、消費動向の高さが窺える。

(福島県会津美里町商工会)

宿泊業の事業者は年末年始の動きが活発で業況は引き続き順調。クリーニング業の事業者も年末年始から売上も増加しており、仕入単価も上昇傾向ながらようやく落ち着きが感じられる。理美容業の事業者も動きは活発。全般的にサービス業の事業者の業況は好転の傾向となっている。

(鹿児島県南九州市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

旅館・宿泊所関連の事業者は、スキー場の雪不足により、合宿等の宿泊予約がキャンセルとなった。昨年同月には、特に飲食が大きく影響を受けたが、今月は、影響無く集客出来ている。洗濯業関連の事業者は、仕入価格は値上がっている。個人顧客もホテル・飲食店等も例年並みの受注である。理美容業関連の事業者は、年末年始需要が例年通りだった。

(秋田県かづの商工会)

宿泊業は、天候不順のために、客足が遠のいている。材料費や燃料等が高止まりしていることから、採算ベースは悪化している。

(群馬県富士見商工会)

簡易宿所にて年末年始の稼働状況はコロナ前水準に回復、今年度は上回る勢い。能登地震影響は、インバウンドの一過性キャンセルがあったが、現在以降分は解消している。

(長野県長野市商工会)

当地域は冬はスキー客で賑わう観光地で、この冬は新型コロナウイルス感染症が感染症法上インフルエンザと同じような扱いとなつてから初めて迎えるスキーシーズンであり、宿泊業や飲食業はスキー目的のインバウンドで非常に賑わっている。元日の能登半島地震や3連休前までの少雪により日本人観光客には1~2割ほど宿泊予約のキャンセルが出たが、インバウンドについてはほぼ影響はなかった。一方理美容業など地元住民向けの事業者は家電小売業等と同様、需要の減少による売上減少に苦しんでいる。

(新潟県妙高高原商工会)

地域への直接被害はなかったにも関わらず、観光宿泊客がほぼゼロになっている。キャンセルが続き新たな予約が入らない状態。カニの時期で年間で一番利益率の高く売り上げが高い時期に稼げなかったことで今後の運転資金が心配である。倒産を考える旅館もあった。

(石川県山中商工会)

洗濯業：能登半島地震後、富山県内の温泉宿泊施設のキャンセルが相次ぎ、リネンサプライ事業の売上は減少した。洗濯に使用する薬剤は、4月1日に値上がりとの連絡があった。

(富山県南砺市商工会)

旅館業では閑散期であり稼働率は低いものの、コロナ禍よりかは宿泊者が増加している。先月に引き続き人材確保難が続いており、スキマバイトアプリを活用した旅館が増加傾向にあるが、OJT等に課題も生じている。

(岐阜県高山北商工会)

宿泊関連は、客足は前年同期と比べて低調気味。大雪の影響で宿泊キャンセルが相次いだほか、能登半島地震による観光自粛ムードの広がりを懸念する先あり。また、物価・エネルギー価格の高止まりや人手不足の問題が依然として経営を圧迫している。洗濯業は、雪や雨など天候の悪い日が多かったこともあり、コインランドリー需要は微増。クリーニング需要は停滞する時期であるが、例年と比較すると大きな差は見られない。理美容は例年のごとく閑散期に入り来店減の事業所も見られるが、リピーター限定のキャンペーンを行い集客に取り組む事業所あり。はたちのつどいの着付けについては大幅な動きなし。多店舗展開を検討している事業所あり。

(鳥取県鳥取市東商工会)

成人式がコロナ禍以前の規模で開催されるようになり、美容室の1月における着付け・ヘアセットの売上は以前の水準にまで回復している。一方で結婚式・葬儀はコロナ禍以降開催規模の縮小が続き、クリーニング店では礼服のクリーニング依頼が回復していない。

(長崎県対馬市商工会)